

## 10 月期相場概況

10 月期の日経平均株価は約 99 円下落した。期中の高値は期末 10/26 の日中高値 10,397 円、安値は期初 10/6 の日中安値 9,628 円。

10 月期の日経平均は狭い範囲での揉み合いとなった。前期からの流れで日経平均は期初下落を続け、10/1 に大台の 10,000 円を割り込むと翌 10/2 は米株安も受けて大幅安 9,700 円近辺まで下落した。その後 10/6 安値 9,628 円をつけた後は一進一退だったが、10 月 SQ は円高一服、海外株高を受けて寄りからじり上げで、結局 10,000 円の大台を回復する形で SQ を迎えた。

10 月中旬からは中間決算表が相次ぎ、米国株式市場は予想を上回る決算発表を好感する形で再び上昇を開始、これと同じ時期にドル円も円安方向 90 円の大台を回復し、92 円近辺までの上昇となった。日経平均もこの流れを受け上昇を続けたが、他国株式市場と違い高値を更新することは出来ず、10,250 円近辺での極めて狭い範囲での揉み合いを続けた。米国株式市場が 10,000 ドルの大台を突破し年初来高値を更新する中、日経平均は年初来高値を更新する動きとはならず、10/26 に高値 10,397 円をつけた後、米国が下落に転じると日経平均も大きく下落をし、10/29 には再び大台の 10,000 円割れ、10/30 は米国の大幅高を受け 10,000 円を再び回復したが上値は重く、10,034 円で今期を終えた。

リンカーン・インヴェストメント株式会社